



第44回九州ブロックエイズ拠点病院研修会



■日 時：令和 7年 10月 3日（金） 14:00 ~ 16:00

■場 所：国立病院機構九州医療センター 4階研修室

■形 式：ハイブリッド【Web +会場】開催

【総合司会】国立病院機構九州医療センター AIDS/HIV 総合治療センター 看護師 犬丸 真司

14:00~14:05 【開会の挨拶】

国立病院機構九州医療センター 副院長 宮村 知也

14:05~14:20 【講演Ⅰ】

「HIV 感染症の最新情報」

国立病院機構九州医療センター

AIDS/HIV 総合治療センター 部長 南 留美

14:20~15:20 【講演Ⅱ】 座長 国立病院機構九州医療センター MSW 首藤 美奈子

「外国人 HIV 陽性者が医療につながるまで」

特定非営利活動法人 CHARM 事務局長 青木 理恵子 氏

※CHARMとは：病気を理由に日本社会で生きづらさを感じている人、中でも特に、[外国人のHIV陽性者が日本の医療・福祉サービスにつながるための支援](#)を続けている団体

15:20~15:30 【質疑応答】

15:30~15:50 【症例検討】座長 国立病院機構九州医療センター 医師 高濱宗一郎 / MSW 大里 文薈

「身体障害者手帳の申請から交付まで難渋した在留外国人の2症例」

国立病院機構別府医療センター 総合診療科 医長 久保 徳彦 先生

「外国人患者の制度利用の障壁」

国立病院機構別府医療センター 医療社会事業専門員 井上 祥明 氏

15:50~16:00 【質疑応答】

16:00~ 【閉会の挨拶】

独立行政法人国立病院機構九州医療センター AIDS/HIV 総合治療センター 部長 南 留美

厚生労働行政推進調査事業費補助金エイズ対策政策研究事業
「HIV 医療体制の整備に関する研究」班